

令和4年10月27日会議概要

第1 日時

令和4年10月27日（木）午前9時15分から午後0時15分までの間

第2 出席者

森田委員長、増田委員、在田委員、池坊委員、森委員
警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、
警備部長、京都市警察部長、警察学校長、情報通信部長等
《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 議題

(1) 令和4年秋の「京都府警察勲章伝達式」の実施について

警務部長から、令和4年11月9日、京都府公館において、委員出席の下、「京都府警察勲章伝達式」が実施される旨、報告があった。

(2) 「京都平安策」について（第2回議論）

警務部長から、「京都平安策2023」の推進重点の骨子案について説明がなされた後、同骨子案の内容、構成等に関する議論が行われた。

(3) 京都市児童相談所との児童虐待対応合同訓練の実施について

生活安全部長から、児童虐待事案においては、児童相談所を始めとする関係機関と緊密に連携し、児童の安全確保を最優先とした迅速かつ的確な措置を講じていく必要があることから、令和4年11月11日、京都府警察学校において、京都市児童相談所との児童虐待対応合同訓練を実施する旨、報告があった。

委員から、「児童虐待に関する情報は、警察からのものが多いと聞いている。また、教育現場において、家庭訪問するも不在であったり、子供と会わせてもらえないことも多く、警察や児童相談所の活動により、子供の安全が保たれていると認識している。今後とも、警察、児童相談所、教育現場等の連携による迅速・的確な対応を願いたい。」旨、発言があった。

他の委員から、「児童相談所との合同訓練は、緊迫した現場経験の少ない児童相談所職員としても、非常に有益なものであることから、今後、更に活性化させていただきたい。」旨、発言があった。

(4) 令和4年度全国通信指令・無線通話技能競技会（全国大会）への出場について

地域部長から、令和4年11月16日、警察庁において開催される「令和4年度全国通信指令・無線通話技能競技会（全国大会）」に当府警察職員が出場する旨、報告があった。

委員から、「出場する他都県警察の優れた技能については吸収していただき、当府警察全体における通信指令技能のスキルアップに努めていただきたい。」旨、発言があった。

(5) 第39回京都府警察現場鑑識競技会の開催について

刑事部長から、令和4年11月10日、警察学校において、現場警察官の鑑識技能の底上げを図ることを目的として、「第39回京都府警察現場鑑識競技会」を開催する旨、報告があった。

委員から、「昨年の競技会では、25警察署の出場選手がそれぞれ工夫した鑑識活動を実施しているのが印象的であった。競技会では、各署の優劣を競うのみならず、それぞれに優れた点、そうでない点をクローズアップし、共有することで当府警察全体の鑑識技能を底上げする機会としていただきたい。」旨、発言があった。

(6) 令和4年「みんなの力で暴力・違法銃器追放京都府民大会」の開催について

刑事部長から、令和4年11月15日、京都市左京区所在のコンサートホールにおいて、令和4年「みんなの力で暴力・違法銃器追放京都府民大会」が開催される旨、報告があった。

(7) 「11・3憲法ウォーク」の許可申請について

警備部長から、令和4年11月3日に実施される「11・3憲法ウォーク」の申請状況について説明があり、審議の上、申請を許可した。

(8) 公安条例の許可状況について（9月申請分）

警備部長から、令和4年9月中に申請が許可された「集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例」に基づく、集会、デモの状況について報告があった。

(9) 追加報告

ア 職員のコロナ感染状況について

警務部長から、前回報告以降の京都府警察職員のコロナ感染状況について報告があった。

イ 時代祭・鞍馬の火祭の雑踏警備結果について

地域部長から、令和4年10月22日に執り行われた時代祭・鞍馬の火祭の雑踏警備結果について報告があった。

2 個別報告

(1) 業務目標の報告

本部長から、令和4年度（下半期）の業務目標について報告があった。

(2) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

(3) 令和3年度京都府留置施設視察委員会の活動概要等について

総務部長から、令和3年度における京都府留置視察委員会の活動概要について報告があった。

(4) 警察署協議会会長会議にかかる細部事項の確認について

広報応接課長から、令和4年11月17日、警察本部において開催される警察署協議会会長会議における細部事項について説明があり、会議の進行に関する確認がなされた。

(5) タブレット方式による認知機能検査の導入について

高齢運転者安全運転支援室長から、現在、紙方式により実施している認知機能検査について、受検者の負担軽減、事務の効率化を図るため、令和4年11月7日からタブレットを用いて検査を実施する旨、報告があった。

(6) 福井県警察に対する京都府警察職員の特別派遣について

警備部次長から、福井県公安委員会から警察法第60条第1項に基づく援助の要求があり、京都府警察職員を福井県下に派遣する旨、報告があった。

(7) 兵庫県警察に対する京都府警察職員の特別派遣について

警備部次長から、兵庫県公安委員会から警察法第60条第1項に基づく援助の要求があり、京都府警察職員を兵庫県下に派遣する旨、報告があった。

3 個別決裁

(1) 犯罪被害者等給付金（重傷病）の支給裁定について

犯罪被害者支援室長から、被害者本人による犯罪被害者等給付金支給裁定の申請の受理及びこれに伴う調査・検討について説明があり、審議の上、給付金の支給を裁定した。

(2) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について（2件）

監察官室訟務担当補佐から、放置違反金の納付命令を受けた者及び運転免許の更新処分を受けた者から、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を決定した。

(3) 公安委員会宛て苦情等申出について（受理1件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して説明があり、審議の上、処理方針を決定した。

4 聴聞等

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、18件の行政処分を審議した。